

今月の利用者様の川柳・短文『作品募集中』

たくさんの作品を有難うございます。
今後も作品募集中です。是非ともご参加下さい。



『お正月来て
部屋割れんばかりの
歓喜の声
帰りて後静かなり』

『星光る
大阪便の
大空を
点滅灯を付け
飛行機が行く』

『ぽかぽかと
陽の光受け
土手一面に咲いた
福寿草の花』

短歌



ある日の午後に目的を持ってこの部屋に移動してきた
のである。それは二つの物を持ち出す為だった。ところ
が一つは手にしたが、もう一つの物が何であつたか移動
中に途中下車してしまって、頭に浮かんでこないのであ
る。私は一分程そこに佇んだ末、「ああこれだつた。」と
何とも情けない事か、近頃めつきり頭の働きが衰えてき
ている事を認めるしかない。それを「年のせい」何て言
つてしまえばそれまで、そんな逃げ道は通用しない。そ
ばに誰もいなければ、それなりの方法を生み出す事だ。
いつぺんにあれもこれもと、働きの弱くなつた頭に詰め
込んでも、それは無理というものと自分に言い聞かせる。
今しなければならない事だけ一つに絞つて行動し、それ
が終わったら次へと。私なりの教訓である。今は冬、大
寒に入つたのに雪は少ない。降るべき場所にはそれなり
に雪がなければ困る人々がいる事を、メディア等が伝え
てはいる。必要としそれを楽しみにしている人、生活の糧
にしてはいる人々の事を考え、窓の外の風景に目を移すと
冬枯れの庭は何とも侘しい。いつもの訪問者である山鳩
は、私のまいた少しばかりの米粒を食べて里山に帰つた
のか姿が無い。遅れてやつて来た二、三羽のスズメが残
り物は無いか探し回つてはいる。そろそろ今日の夕食の準
備をするか。そんなかっこいい事ではない。前日娘が用
意していった二、三品をレンジでチンするだけ。おつと
レンジから取り出す事を忘れるなど自分に念を押す今
日この頃なのである。

おしまい。

《来月の通所リハビリ行事予定》

★ 雛祭り



《来月のパワーリハビリ行事予定》

★ 雛祭り



南北通所リハビリテーションセンター須賀川

平成31年がスタートしました。今年はいのしし年。十二支の中で12番目の干支になります。いのししの干支の意味は、いのししの肉は不思議な事に万病を防止する事から【無病息災】の象徴とされています。この干支の人は走り出したら止まれない猪突猛進のイメージですが、一途で優しい性格だそうです。新年はじめ通所では新春歌謡ショーを行いスタッフ・皆さんと共に楽しいひとときを過ごしました。カラオケに合わせ踊ったり楽器での声援、時を忘れ楽しみました。

